

平成26年度 延岡工業高等学校 学校評価

平成27年3月11日

1 学校経営方針

これまで培ってきた伝統を継承しつつ、生徒の夢や希望、保護者の願いや思い、地域の期待や課題に応えられることを目標とし、生徒や保護者が在学して良かったと思える学校、地域から愛され信頼される学校、子どもを入学させたい学校づくりを目指す。
 学校教育全体にキャリア教育の視点を盛り込み、生徒に社会的・職業的自立に向け、必要な知識、技能、態度を育むことを目指す。
 高い志を立て、その達成に勉め励み、自らを創造的精神に充ちた人格に完成させていくという校訓（立志・勉勵・創造）の精神に則り、常に限りない躍進を目指す。

2 学校教育目標

- (1) キャリア教育を更に推進し充実させることで、夢や希望を抱き、生涯にわたって自己実現を目指そうとする生徒を育成する。
- (2) 基礎・基本をしっかりと身につけさせるとともに専門性の深化を図るなど確かな学力が身についた生徒を育成する。
- (3) 全ての部活動を活性化させることで、学校生活を更に豊かで充実したものにするるとともに、主体的に健康で安全な生活などが実践できる生徒を育成する。

3 学校目標（基本方針）

4段階評価（4：期待以上、3：ほぼ期待どおり、2：やや期待を下回る、1：改善を要する）

学校目標（基本方針）	手 段	ゴールイメージ	学校関係者評価		学校自己評価	
■目標（1） キャリア教育の更なる 推進及び充実	①キャリア教育全体計画に基づき、具体的な指導計画の推進を図る。 ②インターンシップ・職業講話講師招聘の体制や内容の充実を図るなど、周辺の教育資源を最大限に活用する。 ③キャリア教育に基づいた進路指導にあたる。	①社会的・職業的自立に向け、必要な基礎となる能力や態度を育成している。	3.00	3.00	3.15	3.09
		②基本的な生活習慣を身につけ、自己を律し、礼節ある行動がとれる。	2.80		3.00	
		③充実した進路保障に向けた取組が図れる。	3.20		3.24	
■目標（2） 学びの質を高める学習 指導	①授業の工夫改善を推進し、わかる授業に努める。 ②専門学科どうしの連携及び普通教科と専門学科の連携を充実させる。 ③地域産業界・経済界との連携により産業教育全般の振興を図る。	①自己学習力が身に付いている。	3.00	3.07	2.65	2.79
		②基礎基本がしっかりと身に付いている。	2.80		2.74	
		③将来に必要な資格や検定に合格し取得するなど、専門性の深化が図られている。	3.40		3.15	
■目標（3） 部活動の更なる振興	①一人「一部」所属を目指す。 ②学業と部活動が両立できるよう手だてを講じる。 ③指導方法の研修に努める。	①生徒の活発な活動がみられ、学校への帰属感や充実感が増す。	3.20	3.27	3.13	3.17
		②「延工」発揚の原動力となる。	3.40		3.09	
		③体罰などのない適正な指導が行われる。	3.20		3.26	
■目標（4） 保護者との連携強化や 広報活動の更なる充実	①保護者への連絡方法の改善や内容の精選及び充実を図る。 ②地域発信に向けたトータルで体系的な取組を充実させる。	①保護者が学校行事に関心を寄せ、参加率が更に上がる。	2.60	2.87	2.85	2.90
		②開かれた学校イメージを持たれる。	3.00		2.89	
		③中学生をはじめ地域の方々の本校への理解が促進できる。	3.00		3.11	
■目標（5） 教員の資質向上	①様々なテーマによる校内職員研修の充実を図る。 ②授業研究・公開を通して教科指導力向上を図る。 ③学び続ける姿勢を促していく。	①職員の教科指導力が更に向上する。	3.20	3.07	2.96	2.96
		②職員の服務規律遵守が徹底できる。	2.80		3.02	
		③職員の学校への帰属意識が高まり、やる気が喚起される。	3.20		2.93	